



大館市 第69号

社協だより

●編集発行
令和5年5月

社会福祉法人 **大館市社会福祉協議会**

大館市字三ノ丸103番地4
TEL0186-42-8101 FAX0186-42-8104
ホームページアドレス <http://www.odate-shakyo.or.jp/>

支え合いの地域づくりに向けた 町内会長との情報交換会を開催



3月30日、大館市支え合い推進会議（第1層協議体）では、支え合いの地域づくりに向けて、各地区の町内会連絡協議会会長にお集まりいただき、大館市福祉部の担当者出席のもと、情報交換会を開催しました。

1月に全町内会長に対して実施したアンケート調査では、「役員のなり手がいない」「役員が高齢化している」「参加者がいつも同じで少ない」などの課題が多くの町内から挙げられた他、町内会の存続が難しくなっているという回答も見られました。

支え合い推進会議では今後も状況把握とつながりづくりを進めながら、誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指し、町内会活動の支援を行っていきます。

「大館市社協だより」は、社協会費により福祉意識啓発事業の一環として作成しております。

令和5年度の事業及び予算

《基本理念》 大館市社会福祉協議会は、健全な事業活動を通じて、関係機関・団体等と連携し、市民誰もが安心して生活できる福祉の町づくりの推進に努めます。

福祉のまちづくり

1. 地域福祉事業

誰もが住み慣れた地域で安心して生活していくためには地域住民同士の支え合いや助け合いが不可欠になってきています。地域の福祉課題の解決に向け、住民同士が協力しながら、より良い地域づくりに取り組んでいく活動を進めます。

- (1) 支え合いの心を育み、地域の交流と助け合い活動を推進します
町内の多世代交流活動の支援・ふれあいいいききサロン事業・社協だより等による広報活動・地域の居場所（拠点）づくり支援・小地域（小学校区）での福祉活動の支援・各地区の第2層協議体への協力・連携
- (2) 生活上の困りごとを地域のみんなで解決し、暮らしやすい地域をつくります
福祉講座や福祉教育の推進・社協だより等による情報提供・ボランティア情報とコーディネート機能の充実・ボランティアに対する活動支援の充実・ボランティア養成講座、活動者交流会の開催
- (3) なんでも相談できる環境を整え、安心して暮らせる地域をつくります
町内の話し合いの場づくり・福祉まるごと相談窓口の体制整備、情報拠点の整備・町内や地域での各種研修会開催の支援・さわやかサポーター養成研修会の開催・有償ボランティア活動の推進
- (4) 住民と福祉団体、関係機関が連携・協働できる体制づくりを推進します
支援を必要とする方への権利擁護に向けた支援・町内会、福祉員、民生委員等との連携・災害ボランティアセンターの運営・多様な主体の交流と連携体制の構築・企業の地域貢献活動の支援・社会福祉法人との連携事業の推進・生活支援体制整備事業（第1・2層）との連携

2. 受託事業

住民サービスの低下を招かないよう、行政より公的な福祉サービスの委託を受け、事業を行います。

生きがい健康づくり支援事業（大館地域）・ふれあい安心電話システム推進事業（田代地域）・大館市障害者生活支援センター事業・ひきこもり者等支援事業・生活支援体制整備事業（第1層）・地域支え合い活動支援事業（大館市さわやかサポーターの養成）・生活支援体制整備事業（第2層）・重層的支援体制整備事業（福祉まるごと相談支援事業）

3. 福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等が、地域でできる限り自立した生活をしていくため、福祉サービスの利用援助やそれに付随した日常的な金銭管理などの援助を行います。

4. 補助事業

高齢者の生涯スポーツの振興と健康の維持増進、地域コミュニティの育成施設としての事業を行います。

屋内ゲートボール場施設の経営

5. 幸福の樹事業

社協会費及び募金活動に対して広く市民の協力を頂き、理解と普及に努めます。社協会費事業・災害見舞金支給・赤い羽根共同募金活動事業・歳末たすけあい募金活動事業

6. 指定管理者の指定事業

大館市の指定管理者の指定を受けて事業の経営を行います。

大館市立児童館4館・大館市高齢者生きがいセンター・大館市介護予防拠点施設

在宅福祉サービス

1. 介護保険事業

介護を必要とする状態になっても、住み慣れた地域で介護を受けたいという意向を尊重し、お客様本位の介護サービスの提供を行います。

訪問介護事業所・訪問入浴介護事業所・居宅介護支援事業所

2. 指定管理者の指定事業

大館市の指定管理者の指定を受けて通所介護事業の経営を行います。

大館市デイサービスセンターかつら

3. 受託事業

住民サービスの低下を招かないよう、行政より公的な福祉事業サービスの委託を受け事業を行います。

地域包括支援センター事業・家族介護者教室開催事業・認知症介護予防教室開催事業

令和5年度資金収支予算

●収入

(単位:千円)

区 分	金 額	比 率
会費収入	6,949	1.58%
寄附金収入	1,112	0.25%
経常経費補助金収入	37,409	8.52%
受託金・指定管理料収入	119,050	27.12%
事業収入	8,679	1.98%
介護保険収入	205,322	46.77%
利用料収入	4,816	1.10%
雑収入他	602	0.14%
積立預金取崩収入	8,230	1.87%
拠点区分間繰入金収入	9,452	2.15%
サービス区分間繰入金収入	37,428	8.52%
合 計	439,049	100%

●支出

(単位:千円)

区 分	金 額	比 率
法人本所拠点区分 (福祉の町づくり事業・共同募金配分 金事業・資金貸付事業・福祉サービス 利用援助事業・受託事業)	100,406	22.87%
介護保険事業拠点区分 (居宅支援事業・訪問介護事業・訪問 入浴事業・通所介護事業・障害者居宅 介護事業・地域包括支援センター事業)	255,045	58.09%
法人比内事務所拠点区分 (福祉の町づくり事業・共同募金配分 金事業・受託事業)	12,426	2.83%
法人田代事務所拠点区分 (福祉の町づくり事業・共同募金配分 金事業・受託事業)	11,064	2.52%
児童館事業拠点区分	58,008	13.21%
公益事業区分 (屋内ゲートボール場)	2,100	0.48%
合 計	439,049	100%

大館市支え合い推進会議

市へ町内会の現状に関する報告書を提出

町内会長へのアンケートの結果、行政に求められている対応として、町内会に対する支援の強化、町内会の相談窓口（担当者）の設置、町内の状況把握や情報交換の場の設定などが挙げられたことから、大館市支え合い推進会議の正副委員長は、3月30日に、行政と町内会の連携を強化するための報告書（第2弾）を市へ提出しました。



福祉員地区会長・副会長研修会

2月28日上川沿公民館にて福祉員地区会長・副会長を対象に「災害時避難行動要支援者名簿」について研修会が行われました。

福祉課職員を講師に迎え、災害時の高齢者避難と平常時の見守り活動に役立つ名簿の登録制度の理解を深めました。



福祉員地区研修会

3月18日、城西地区では福祉員大会・活動事例のDVD鑑賞と町内間の情報共有、4月1日、御成町地区では車いす研修会が行われました。



城西地区研修会



御成町地区研修会

新体制！生活支援体制整備事業

～地域の支え合い活動はわたしたちが応援します！～

生活支援コーディネーター（SC）紹介



名前	所属	担当地区
七尾美喜子	水交苑	東中学区・長木
白澤 純也	大館圏域ふくし会 神山荘	釈迦内・花岡・矢立
市村めぐみ	大館市社会福祉事業団	上川沿・十二所
佐藤真優美	大館圏域ふくし会 大館南	二井田・真中
工藤 寛子	比内ふくし会	比内全域
菅原 直樹	大館圏域ふくし会 長慶荘	田代全域
櫻庭瑠美子	大館市社会福祉協議会	一中学区・下川沿
戸澤 真澄	大館市社会福祉協議会	市全域

地域での支え合い活動、サロン活動の立ち上げを検討している方はお気軽にご相談ください。 問合せ 42-8101

ひきこもり相談室からのお知らせ

ひきこもりは、誰にでも起こりうることです。ご家庭の中だけでは解決が難しい場合もあります。秘密は守りますので、ご家族だけでもぜひ一度ご相談ください。ご家庭の状況に合わせて対応いたします。

問合せ 43-1155

受付時間 10:00～16:00 (土日祝を除く)

*ひきこもりに関する出張相談・交流会

開催場所・時間

大館市立中央公民館

- 相談…第1研修室 13:30～16:00
- 交流会…第2研修室 14:00～16:00

開催日	5月24日(水)
	6月28日(水)
	7月21日(金)
	8月18日(金)





まごころページ

令和5年2月4日～令和5年4月10日現在



皆さまからいただきましたご寄付は、福祉員活動事業の他、社会福祉事業に役立てられています。ご協力に感謝申し上げます。

物品寄附

- ・トリニティ大館店 ……お菓子、ペットボトルキャップ
- ・田代地区小中学校 児童会・生徒会 ……歩行車「ハッピーミニ」4台
- ・有浦ミロクセンター ……お菓子、ペットボトルキャップ
- ・白沢通園センター ……カップラーメン48個
- ・永瀬 知己 ……バスタオル等18枚
- ・マルハン大館店 ……ペットボトルキャップ
- ・関口 宣男 ……アルミ缶8袋
- ・大館北秋商工会女性部 ……車椅子1台



▲田代地区小中学校児童会・生徒会



▲大館北秋商工会女性部



▲比内地区子どもサミット

金銭寄附

- ・比内地区子どもサミット …… 34,500円
- ・昭和27年度川口小学校卒業生 …… 11,671円
(敬称略)



共同募金配分金助成事業募集のお知らせ

大館市内で地域住民の福祉向上のために、活動団体(地域福祉活動を行う非営利団体)に対する事業支援として、共同募金配分金助成事業の対象団体を公募します。※昨年は13団体が助成を受けました。

助成対象団体

大館市内の地域を活動拠点とする団体で、次のいずれかに該当する各種団体とします。

- (1) 地域の実情やニーズに即した住民参加型地域福祉活動を行う団体で非営利団体
- (2) 地域福祉活動として募金者に理解される事業を行う団体で非営利団体
- (3) 社会福祉法人大館市社会福祉協議会の事業推進に伴う関係団体
- (4) 地域福祉の推進に必要と認められる団体



助成を受けた団体の活動風景(はなしの泉)

助成対象事業

大館市における地域福祉活動事業を助成対象事業とします。(団体の運営のための経費ではなく、団体が行う事業に対して助成)ただし、次のことは助成の対象としません。

- (1) 政治、宗教、組合等の運動のためにその手段として行われ、対象が関係者に限られているとみなされるもの
- (2) 助成金以外の財源により事業が達成できるもの
- (3) 団体名及び実施事業名の如何に関わらず、営利を目的に行っているとみなされるもの
- (4) 国又は地方公共団体が設置し、もしくは経営し、又はその責任に属するとみなされるもの
- (5) その他助成対象と認められないもの

助成額

助成額の交付額は、事業内容を審査して定めることとし、1団体につき最高15万円を限度とします。(複数事業で申請しても1団体への限度額は15万円です。)

応募方法

応募期間/令和5年5月12日(金)まで(厳守)

応募手続き等/助成を受けようとする団体は、共同募金配分金助成事業申請書(所定様式)により、必要書類を添付のうえ申請することとします。

共同募金配分金助成事業募集要項及び申請書は大館市社会福祉協議会各事務所で配布するとともに、ホームページからもダウンロードできます。
(<http://www.oodate-shakyo.or.jp/>)

審査

第1次審査後に、第2次審査として公開プレゼンテーション審査(令和5年6月2日(金)午後1時)大館市立上川沿公民館で開催を予定しております。

詳細は、ホームページ又は各事務所(下段参照)で配布する募集要項をご覧ください。

問合せ先 大館市社会福祉協議会 本所 総務会計係 電話42-8101 FAX42-8104

大館市社会福祉協議会

本所	〒017-0897(大館市総合福祉センター2階)大館市字三ノ丸103番地4	TEL0186(42)8101	FAX0186(42)8104
三ノ丸事務所	〒017-0897(大館市総合福祉センター1階)大館市字三ノ丸103番地4	TEL0186(49)2588	FAX0186(42)8105
上川沿事務所	〒017-0836(大館市立上川沿公民館)大館市池内字大出135番地	TEL0186(42)8102	FAX0186(43)4055
比内事務所	〒018-5712(比内福祉保健総合センターハートビルとっと)大館市比内町新館字館下79番地1	TEL0186(55)2850	FAX0186(55)0100
田代事務所	〒018-3501(田代いきいきふれあいセンターサンピア)大館市岩瀬字上岩瀬塚の岱16番地	TEL0186(54)3173	FAX0186(54)3690